

令和6年度 兵庫県立高砂高等学校 学校評価 報告

I 学校評価について

1 年間計画について

7 月 第1回 学校評議員会で今年度の重点目標を報告

10 月 保護者・生徒アンケート実施

12 月 職員アンケート 実施、自己評価結果の分析

3 月 第2回 学校評議員会にて総括

2 年度総括

○学校評議員会

第1回 7月19日（金）、第2回3月4日（火）

○学校評価についてはほぼ良好な評価をいただいているが、学校評議員会において、以下の点が次年度にむけての検討課題として提案された。

(1) 防災避難訓練については、南海トラフ大地震発生の危険性が増す中で、垂直避難など実際やってみて改善点を見つけていくことが大事である。

(2) 生徒、保護者アンケートについて、個別の案件についても対応していくことが大事。

(3) 高校無償化に向けて、公立高校、高砂高校の魅力について、あらためて考えるべき。

(4) 学校ホームページを用いて、積極的な広報活動を推進する。

3 別紙資料

令和6年度 学校評価（令和6年度 学校評価結果（全生徒・全保護者・職員アンケート）

II 学校関係者評価について （1～3の（ ）内の数字は人数）

- 1 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を育成し、確かな学力を身に付けさせる。

非常に評価できる(0)、評価できる(4)、普通(1)、あまり評価できない(0)、評価できない(0)

- 2 地域との交流を積極的に図るとともに、保護者、地域の方々の教育活動その他の学校運営に対する理解と参画を得て、信頼される開かれた学校づくりを推進する。

非常に評価できる(2)、評価できる(3)、普通(0)、あまり評価できない(0)、評価できない(0)

- 3 教職員としての資質と実践的指導力の向上を図る。（教科指導・生徒指導での指導力向上）

非常に評価できる(1)、評価できる(1)、普通(3)、あまり評価できない(0)、評価できない(0)

4 今年度全般に対するご意見

(1) 様々な取り組みについてよく努力されていると感じる。学校評価については、学校組織マネジメントに基づいて整理するのが良いのでは。

観点別評価について、効果を上げる工夫がみられる。

いじめは、人権侵害の最大のもの。いじめだけ取り上げるのではなく、普段から小さなことから取り組むことが大事。

社会の変化の中で、大学、専門学校卒業後の就職を見据えて指導することが大事。

(2) 自転車ヘルメットの着用について、自転車安全利用モデル校として推進して行ってほしい。

楽しい学校は、魅力です。今後、その魅力について考えて行ってほしい。

体育館 1 階外トイレの改修

(3) 上手に教える、教えないではなく、生徒に寄り添った授業をしていただきたい。アンケートに書かれてあることに対応してほしい。また、就職希望者も進学しやすい学校であってほしい。

(4) 生徒、保護者アンケートについて、その後どのように対応したかが大事。

施設面については、同窓会の母校支援費を遠慮なく使ってほしい。

複数志願選抜の倍率の高い理由について知りたい。

卒業式で来賓の数が少なく寂しい感じがする。コロナの時の制限について、解除してもいいのでは。また、生徒に校歌を大きな声で歌ってほしい。

(5) 高校生は、心と体のバランスが微妙で、対応が難しい。社会人になると、高校時代とは見違えるような生徒もいる。将来を見据えての指導も心掛けてほしい。指導の根底には、生徒と教員との信頼関係が大事です。よろしくお願いします。